

研修 評価

研修名	多職種カンファレンスに求められるカンファレンススキル				
領 域	組織的役割遂行能力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（Ⅳ・Ⅴ） 募集数(80人)応募数(74人)参加数(72人)会員数(70人)非会員数(2人)				
日 時	令和6年10月9日（水曜日） 10：00～16：00				
ねらい（目標）	1. 多職種間カンファレンスに求められるカンファレンスの知識とスキルを向上させる力を養うことができる 2. 患者・家族を含めた多職種・他機関との連結ツールとしてのカンファレンスの運営を理解する				
講 師	篠田 道子 日本福祉大学社会福祉学部 教授				
内容・方法	○講義内容 ・カンファレンスの基本的知識 ・多職種カンファレンスに求められるファシリテーター・カンファレンスの運営とチームビルディング ・グループワーク ○研修方法 ・講義及び演習（GW）				
結 果	評価基準： ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上 ③自己課題の達成度又は研修目標（知識技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上 ④アンケートの意見 ○参加者数 72名 90% 【達成・未達成】 ○アンケート結果（回収率 58%） ・理解度 97.6% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度 92.9% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・建設的な対立や反論が大切であることがわかった。発言することの大切さを学んだ。 ・発言を受け止めることはできるが、皆がわかるように要約したり言い換えたりすることができていなかった。今回学んだことを意識しながらカンファレンスに臨みたい。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】 達成しなかった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：妥当であった。 ・アンケート結果：結果から、目標は達成した。 ○総括 ・GWはホワイトボード、付箋を活用したことで意見が出しやすかった。 ・研修テーマが実践の課題と合致していることで参加率も高く今後も継続する必要がある。				
課 題	・看護協会カードを持参するよう案内が必要。 ・GW発表形式について、講師との事前打ち合わせが必要だった（急にホワイトボード、付箋を使用することとなり慌てた）。				
担当者	教育委員				